

土地改良区のトピックス

2020年5月17日

水土里ネット 大井川土地改良区

〒427-0042 静岡県島田市中央町30番2号

電話 0547-37-7151

FAX 0547-37-1220



<http://www.ooigawa-yousui.jp>

今年もカルガモがふ化しました！

静岡新聞の朝刊に、大津谷川の「栃山頭首工」周辺で、今年もカルガモがふ化して大津川の水面を親子連れで気持ちよさそうに泳いでいる記事が掲載されていました。

この「栃山頭首工」は大井川土地改良区が管理している大井川用水基幹水利施設であります。大津谷川を制水して農業用水を取水しています。そのため、頭首工の上流部は、野鳥たちの憩いの場を提供しています。カルガモ以外にも、カモの仲間(コガモ・マガモ・キンクロハジロ・ヒドリガモな



ど)、サギの仲間(コサギ・オオサギ・アオサギなど)、珍しいカワセミ、イカル、カモメなど種類も豊富に見られます。さらに、春には大津谷川の両岸の堤防の桜が美しい水辺空間を創出しています。

《2020/5/8 静岡新聞:朝刊から》

カルガモ赤ちゃん、すくすく 島田のかんがい施設、15羽人気

島田市のかんがい施設「栃山頭首工」周辺でこのほど、カルガモの赤ちゃんが誕生し、川沿いを散歩する地元住民を和ませている。

誕生したひなは約15羽。群れになって水面を泳いだり、水中に潜って餌を取ったりする愛くるしい姿が人気を集めている。成長を見守る親ガモとともに親子の様子を写真に収めようと、カメラを構える人の姿も見られた。

近くに住む男性(75)は「毎年この時期にふ化するが、15羽は例年の約3倍。これまでに見たことがない」と話す。2カ月ほどで飛び立っていくという。



こ気持ちよさそうに水面を泳ぐカルガモの赤ちゃん＝島田市内